

製品名: リン酸化 HSF1 (Ser326) ウサギモノクローナル抗体

カタログ番号: AMRe04083

研究使用のみ

概要

説明	組換えウサギモノクローナル抗体
宿主	うさぎ
応用	WB,IHC,ICC/IF,IP
反応性	人間
標識	非共役
修飾	リン酸化
アイソタイプ	IgG
クローン性	モノクローナル
形態	液体
濃度	0.5mg/ml。本製品の濃度はロットによって異なる場合があります。
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	50mM トリスグリシン（pH 7.4）、0.15M NaCl、40%グリセロール、0.01%アジ化ナトリウム、0.05%保護タンパク質
精製	アフィニティー精製

応用

希釈倍率	WB 1:500-1:1000,IHC 1:50-1:100,ICC/IF 1:50-1:200,IP 1:20-1:50
分子量	Calculated MW: 57 kDa; Observed MW: 82 kDa

抗原情報

遺伝子名	HSF1
別名	HSF1; HSTF1; Heat shock factor protein 1; HSF 1; Heat shock transcription factor 1; HSTF 1
遺伝子 ID	3297
SwissProt ID	Q00613
免疫原	標的タンパク質の残基に対応する合成リン酸化ペプチド

背景

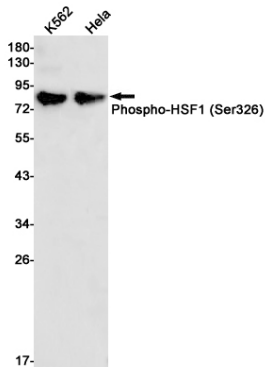
熱ショックプロモーターエレメント（HSE）に特異的に結合し、転写を活性化する DNA 結合タンパク質。高等真核生物では、細胞が

熱ショックを受けない限り、HSF は HSE に結合できない。

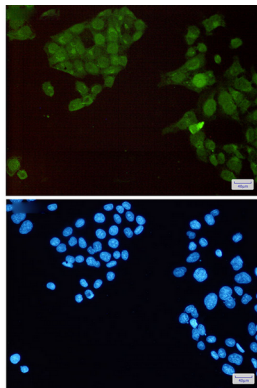
研究分野

タグとセルマーカー

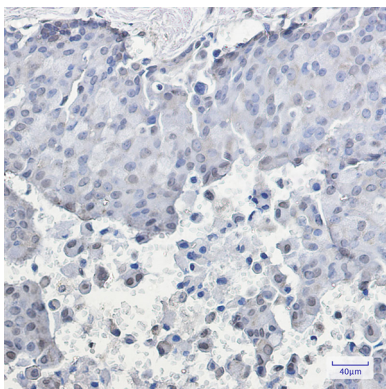
画像データ



Phospho-HSF1 (Ser326) 抗体を使用した K562、HeLa 溶解物中の Phospho-HSF1 (Ser326) のウェスタンブロット分析。



HSF1 (リン酸化 Ser326) 抗体および DAPI (青) を用いた HeLa 中の HSF1 (リン酸化 Ser326) (緑) の免疫細胞化学分析



HSF1 (リン酸化 Ser326) 抗体を用いたパラフィン包埋ヒト乳がんの免疫組織化学染色。抗原賦活化には、高圧高温クエン酸ナトリウム (pH 6.0) を使用した。